

PRESS RELEASE

マッキャンエリクソン、キネツソジャパン
デジタル広告の品質認証機構である JICDAQ の
「品質認証事業者」認証を取得

【2022年4月1日：東京発】

株式会社マッキャンエリクソン（代表取締役社長兼 CEO 森 浩昭、本社：東京都港区）と株式会社キネツソジャパン（代表取締役社長 野澤ニック、本社：東京都港区）は、JICDAQ（一般社団法人デジタル広告品質認証機構）が定める第三者検証の認証基準に基づき、広告会社（広告購入者）事業領域の「ブランドセーフティ」と「無効トラフィック対策」の2分野において、「品質認証事業者」として認証されましたのでお知らせいたします。

JICDAQ は、公益社団法人日本アドバイザーズ協会（JAA）、一般社団法人日本広告業協会（JAAA）、一般社団法人日本インタラクティブ広告協会（JIAA）が中心となり、デジタル広告市場における品質課題を解決することで、デジタル広告が健全に発展し、企業にとっても社会にとっても有益なものになることを目指して立ち上げた認証機構です。JICDAQ は現在、「広告掲載先品質に伴うブランドセーフティの確保」と、「アド fraud を含む無効配信の除外」に関わる業務プロセス等の基準を制定し、それに沿った業務を適切に実施している事業者を認証して社名を公開しています。

弊社においては従来から、クライアント企業の広告掲出の品質を確保するため、ブランドセーフティやアド fraud が関わる問題に取り組んでまいりました。今回、JICDAQ の認証基準に適合した業務を運営する「品質認証事業者」として承認されました。

引き続き、クライアント企業や社会の持続的な成長にコミットするパートナーとして、デジタル広告の健全な発展とさらなるデジタル広告の品質向上に向けて、より一層、推進してまいります。



マッキャンエリクソンについて

(株) マッキャンエリクソンは、マッキャン・ワールドグループの軸をなすエージェンシーであり、真なる国際広告会社として、単独でメディアプランニングやメディアバイングを行える唯一の国際広告会社です。1960年の設立以来

(株) マッキャンエリクソンは、日系・外資系両方の主要企業からお取引を頂いています。

Kinesso(キネツソ)について

KinessoはIPGのメディア・マーケティング・インテリジェンス・エンジンであり、シームレスなデータ・ドリブン・マーケティングソリューションを通じて、ブランドが適切な人々とながり、有意義な成果を生み出すことを支援しています。Kinesso はテクノロジーを活用して、アドテクノロジーとマーケティングテクノロジーをシームレスに統合した独自のアプリケーション・スイートを通じて、マーケティングシステムを強化しています。Kinesso のアプリケーションフレームワークは、オーディエンス、プランニング、アクティベーションを網羅しており、世界をリードするブランドに洞察力とビジネス成果を提供しています。詳細は www.kinesso.com (英語のみ)をご覧ください。

Mediabrand Japan (メディアブランド ジャパン) について

日本の Mediabrand は、2007 年、マッキャンエリクソンを含む広告関連事業社を傘下を持つインターパブリック・グループ(NYSE: IPG)のグローバル メディア グループとして設立された Mediabrand の日本オフィスです。現在、Mediabrand は、世界 130 カ国以上で 10,500 人を超えるマーケティング・コミュニケーションの専門家がクライアントのメディア投資総額\$390 億以上を運用しています。UM、イニシアティブ、BPN、オライオン・ホールディングスをはじめ、専門事業会社、マグナ・グローバル、キネツソ、アンシブル、ソサエティ、ラポート、IPG メディアラボを傘下に持っています。日本においては、1960 年 12 月のマッキャンエリクソン博報堂 (現マッキャンエリクソン) 設立以来、クライアントにメディアプランニングとバイングの両方を提供できる唯一の外資系メディアグループです。

この件に関するお問合せ先:

(株)マッキャン・ワールドグループ ホールディングス

コーポレート・コミュニケーションズ 大木 美代子

Tel: 03-3746-8550(直通) e-mail: miyoko.ohki@mccannwg.com

※ 弊社プレスリリースをメールで配信希望の方は、メールアドレスをお知らせ下さい。